

憲法9条守り抜きます！



市民を苦しめる 負担増、値上げは 絶対に許さない!!

困っている人、弱い立場の人のために政治はある——この思いで3期12年取り組んできました。ところが現市政は、今、市民の暮らしを直撃する、とんでもない値上げ・有料化を計画しています。「こんな計画を許すわけにはいかない」、今度も市政への挑戦を決意しました。おかげさまで元気です。ご一緒に悪政ストップの声をあげましょう。

日本共産党西東京市議団長

藤岡ともあき

藤岡ともあき

検索



ふじおか智明

日本共産党

西東京民報

2018年10・11月号外 日本共産党北多摩東部地区委員会の見解を紹介します。
発行人 / 朝倉文男 西東京市芝久保町 1-7-13-412

共産党市議団長

国保料

毎議会のよ
うに追及し

大幅値上げ抑える

四年前の前回市議選では、国民健康保険料（国保料）の値上げや、がん検診の有料化が大争点になりました。

特に国保料で、市は国の制度改悪に乗じて、市民の負担を抑えるための補助を削る方針を打ち出しました。「これでは大幅値上げは避けられない」「今でも、所得の二割もの国保料を払っている人がいるのに」…藤岡さんは、市民生活の実態を示し、方針を改めるよう、この4年間、ほとんど毎回の市議会で追及。こうした中、特に問題になった今年の国保料について、市は補助を維持するとして、大幅値上げは回避されました。

もちろん、国保料はまだ高すぎます。藤岡さんは軽減制度の導入を提案しています。

頼りになる共産党市議団のリーダー藤岡さん

—芝久保町3丁目 岡本卓郎さん

国保や介護、負担増計画、庁舎統合問題など、どんな問題でも頼れる藤岡さん。党議員団のリーダーとして市議会には欠かせません。



がん検診

5つの無料を守る

がん検診でも、西東京市が誇る無料制度を維持すべきと繰り返し主張。しかし市は喉頭がんと前立腺がんの検診有料化を強行しました。その後の議会で藤岡さんが、有料化され受診率が大きく減った事実を示すと、市はあたか

も「問題ない」かのように答弁。藤岡さんは「あまりにひどい」と怒りに燃えて市の姿勢を厳しく追及しました。

そうした中、胃がん、肺がんなど5つの検診無料は維持されています。

そして今 史上最悪の負担増計画と…

市の新たな負担増計画は、くらし、健康、地域のつながりを壊すところでもない計画。しかも現市政と与党は、こうした計画を市民に知らせた共産党にケチつけの攻撃までしています。

す。市民に隠して進めるなんて許せません。

私は、みなさんと力合わせ、負担増計画を止めます



自民公明市政がねらう値上げ・有料化計画

有料化 市民集会所 地区会館 使用料	有料化 5種類の がん検診 費用	有料化 きらっとなど スポーツ施設 駐車代	有料化 田無庁舎 図書館など 駐輪代
値上げ 保育園 学童クラブ 育成料	値上げ 国民健康 保険料	値上げ はなバス 運賃	市民サービスの 有料化 値上げ ヒドすぎる！

↑上をご覧ください。自民、公明が与党の現市政は、これまでにない負担増計画を狙っています。「西東京市行政改革大綱アクションプラン」（2018年3月）ではこれまでの「プラン」同様、「見直し」などと称して有料化・値上げ計画が満載です。

政治があまりにひどいから、藤岡さんが必要です

—田無町7丁目 大川真理さん

憲法9条改憲、社会保障の大改悪、市民負担増とサービス切りすての市の計画、こんなひどい政治の大掃除を託せるのは藤岡さんです。



藤岡ともあき



どんな時でも
市民に寄り添って



駅前から図書館、公民館 なくす計画をストップ

現市政は、市民にとってなくてはならない公共施設の一律削減も狙ってきました。3年前の2015年2月、現市長が突然、田無駅近くにある中央図書館と田無公民館を、市民会館の場所に移動して合築しようとする計画を決定しました。

市民からは反対の声が上がりました。藤岡さんは市民合意のない「合築」は見直すよう提案。市民の声に押され、議会でも「慎重検討を求める決議」がまりました。市はそれでも固執しましたが、藤岡さんは「白紙撤回を」と主張。市民の運動と力を合わせて、断念させることができました。

藤岡ともあき

市民合意のない 巨額の費用 がかかる 庁舎統合でも反対の論陣



現市政は、現保谷庁舎をつぶし田無庁舎の中庭に仮庁舎を新設する計画を一方的に進めています。合計で19億円がかかります。市の世論調査でも庁舎統合計画を知っている市民は半数以下で、反対の声も根強くあります。市議会の特別委員会でも藤岡さんらの奮闘もあり、市の一方的計画は合意されていません。藤岡さんは、市民や議会の意見を見無視した強行を厳しく追及しています。

待機児問題

認可保育園増やそうとしない現市政に増設迫る



現市政は当初、認可保育園の増設に消極的でした。藤岡さんは、保育士の方から「子どもが待機児になったため仕事を休職せざるを得ない」との相談も受け、これほど本末転倒なことではないと、増設を迫りました。4年間で6園増えました。

藤岡さんに相談して
本当によかった

—西原町 Sさん



近所の住宅開発・道路問題で相談すると、すぐに市役所に行き掛け合ってくれました。身近な相談相手として大変助かっています。

市民の願い第一の 市政へ

藤岡ともあきのお約束

- 国保料は、多子世帯などへの市独自軽減を
- 26市で一番高い介護保険料の負担軽減を（藤岡市議の繰り返しの提案で、市も「検討すべきこと」と答弁するようになりました）
- 学校給食費の無償化を
- 就学援助の拡充。学校図書館に司書職員配置
- はなバス拡充、交通不便地域の解消を
- 障がい者グループホームや就労支援の拡充を

生活相談1000件

市民から寄せられる生活相談は、この4年間だけでも300件。どれも切実な問題です。常に相談者の身になって考え、市などに掛け合うこともあります。



がんばる力の
原点は？



藤岡ともあき

貧困、父の死、 苦労の連続の少年時代

藤岡さんは終戦の翌年（1946年）、鳥取市で三人兄弟の次男として生まれました。警察官だったお父さんは、藤岡さんが小六の時に病死。残された家族の暮らしは大変困難でした。家計はお母さんらの家事手伝いのわずかな収入で、足りない時は家財や着物を売ってしのぎました。藤岡さんは、炊事、洗濯など率先して行い、新聞配達のアルバイトで家計を助けました。くじけそうな時もありましたが「自分がこそこくじけたら家族は…」と言い聞かせて、がんばりました。

社会正義を追求する 新聞記者になりたい



家計を考え工業高校に進学した藤岡さん。しかし、心の中では、貧困や社会の問題に関心が強まっていました。そのため高校では、新聞部に所属。地元紙が主催する新聞コンクールで工業高校としては珍しく優秀賞をとりました。この頃から、松本清張に憧れ、新聞記者になりたいと思いました。

家計を支えて工場勤務

高卒後は、三井石油化学の岩国工場に勤務しました。家計を支えてがんばりましたが、「人生、このままでいいのだろうか」と悩みました。



初心捨てがたく上京し 働きながら大学へ



その結果、「新しい生き方を」と思い切って上京し、印刷工場などに勤めながら、法政大学社会学部の夜間部で学びました。専攻は経済学でした。

貧困をなくす道がある 日本共産党に入党

東京で様々な人と会い、社会の仕組みも学び、なぜ貧困、格差が起きるのか、どうすれば解決できるかなどわかりました。そして、そのために自分も力を尽くそうと、卒業後の1977年、日本共産党に入党しました。

今の若者の「生きづらい」という気持ちが、よくわかるんです。自分がそうでしたから
藤岡ともあき



今、若い世代の中に貧困、格差が広がっています。また競争教育や「自己責任」論の影響もあり、「どうせ自分は…」と夢をあきらめたり、自分を肯定的に見られない、「生きづらい」といった状況があると聞きます。私はその気持ちがすごくよくわかるんです。私も、少年時代は、自分の道は、家計を助けて早く仕事につく道しかありませんでした。それが運命だと思い、自分の気持ちを封印してました。時代は全く違いますが、若者が、生き生きと自分の進路を考え、そこに向かって挑戦できる、そういう社会にしなければならないと強く思います。

ひばりヶ丘駅北口運動で お世話になりました

——ひばりが丘北1丁目 A. Nさん



地域住民の悲願であった北口のエレベーター、エスカレーターが完成しました。十数年来のいっしょの運動が実りました。

水害問題でよくやってく れた ——住吉町1丁目 本間 忠さん



台風やゲリラ豪雨の度に現場に駆けつけて、住民の困難を共有。おかげさまで水害問題が大きく改善しました。

特に、雨が降ると心配になって、水害が起き
てないかを調査するために、街を歩きます。夏
から秋にかけては大雨、台風も多く、心配で
す。そうした調査が生きて、市議会でも各地
の水害対策を取り上げ、改善されています。

大雨が降れば 水害調査で街を歩く

藤岡さんは、街の中の移動はいっ
つも自転車。よく市民のみなさんか
ら声をかけられます。中には生活
相談の声も。市議会での追及は厳
しいですが、街では気さくに挨拶
し、相談にのり、誠実にこたえてが
んばると評判です。

いつも自転車に乗って



藤岡ともあきプロフィール

- 1946年鳥取県生まれ。鳥取県立工業高校卒業後、三井石油化学工業(株)岩国大竹工場勤務。印刷会社、医療機器リペア会社で働きながら法政大学二部卒業。1994年日本共産党事務所勤務。
- 1997年～2001年東京都議会議員。2006年～西東京市議会議員。建設環境委員、西東京都市計画審議会委員。
- 趣味:映画・演劇鑑賞、古寺めぐり。

藤岡ともあきの活動地域: 芝久保町、ひばりが丘、ひばりが丘北、住吉町1～3、西原町2～5、田無町7、向台町6

藤岡ともあき